

ボバース記念病院 クリスマス会（2階、3階病棟）

12月5日（金）ボバース記念病院3階に入院し、リハビリを頑張っている中学生たちが、3階病棟のクリスマス会に出演しました。サンタやトナカイ…クリスマス衣装に身を包み、ハンドベルにタンブリン、ウッドブロック等の楽器を手に『世界中の子どもたちが』の歌と楽器演奏を発表しました。



「白いひげを付けたから鼻が痒かったけれどサンタになれて良かった」「たくさんの方が見ていたから緊張した」「トナカイになってハンドベルを鳴らしたのが楽しかった」クリスマス会終了後には思い思いの感想を話してくれました。

12月19日（金）ボバース記念病院2階病棟のクリスマス会が行われました。看護師さんたちによるキャンドルサービスからクリスマス会が始まりました。



病院の方々のハンドベル演奏にダンス、2階単独病棟に入院する児童たちは、練習を積み重ねてきた『世界中の子どもたちが』の歌と楽器演奏を発表しました。

また、サプライズで病院長さんのサンタさんが登場し、子どもたちは大喜びでした。

一人一人に大きな靴下のプレゼントが配られ、子どもたちにとってうれしい、楽しいクリスマス会となりました。病院の方々、そして刀根山支援学校に、学ぶ子どもたちが一体となり、素敵なクリスマス会を作り上げることができました。

